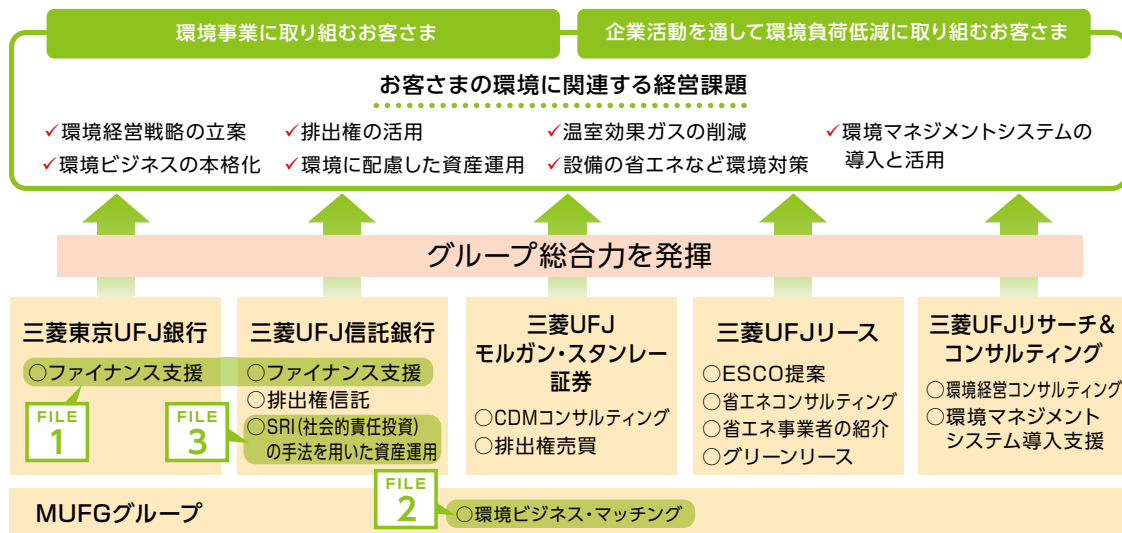


# お客さまの「環境対策」と「環境ビジネス」を、 グループの総合力でサポートします。

法人のお客さまの地球環境保全につながる取り組みを、金融の機能を活用し、支援します。総合金融グループとして、資金の供給のみならず、“出会い”の創造から、コンサルティングに至るまで、一貫してサポートしています。



## 環境金融

### FILE 1

## 設備投資ファイナンスなどを通じて、 お客さまの環境経営を支援。

MUFGグループは、事業活動によって排出される温室効果ガスの削減を目的としたお客さまの取り組みに、計画のサポートから資金のご提供まで、幅広く支援しています。なかでも、“本業”を活かした資金調達支援では、「環境省の利子補給交付制度を活用した低金利ローン<sup>\*1</sup>」を広くご提供したほか、三菱東京UFJ銀行が省エネ等設備融資を積極的に進めるとともに、中小企業のお客さまの環境対策をサポートする商品<sup>\*2</sup>のご案内をしています。また、三菱UFJ信託銀行は、お客さまのCO<sub>2</sub>削減宣言をサポートする商品<sup>\*3</sup>のご提供に努めています。(右完成予想図は、\*1の実施例です)

**\*1 環境省の利子補給交付制度を活用した低金利ローン**：環境省が「二酸化炭素の削減を誓約する企業を支援する施策」として定める「3%利子補給交付制度」を活用した設備投資支援ローンです(2010年9月現在、募集は終了しております)。三菱東京UFJ銀行と三菱UFJ信託銀行が提供しています。

**\*2 ECO認証サポートローン**：外部機関による「エコ認証」を受けているお客さまや、認証取得を宣言されたお客さまに対して、10万円のサポート金を提供するローンです。

**\*3 CO<sub>2</sub>削減サポートローン**：CO<sub>2</sub>の削減を宣言されたお客さまの環境対策への融資に優遇金利を適用すると同時に、削減目標が達成されなかった場合には、一定額を環境保護活動に寄付する契約を組み込んだローンです。



ユニー「ヒルズウォーク徳重」



丸井グループ「中野新店」  
(仮称)

## Voice



三菱東京UFJ銀行 法人業務部 環境ビジネス室 調査役 緒方 雄一

政府の利子補給制度を活用したローンの商品設計では、より幅広い中堅・中小企業のお客さまにご活用いただけるよう心がけました。「環境」にかかる金融による支援は、まだまだこれからの段階ですが、法規制の強化などにより、さらなる「環境対策」や新しい「環境ビジネス」への挑戦において、さまざまなお悩みや課題を持たれているお客さまを支援するため、融資によるサポート、補助金などの情報提供、ビジネスマッチングならびにグループ会社のソリューション紹介など、MUFGグループの総合力を活かして、今後もお客さまのステージに合わせたサービスの開発・提供に努めていきます。

## 出会いが育む、 環境への取り組み。

新しいビジネスパートナーとの出会いは、法人のお客さまのさらなる発展につながります。

MUFGグループは、数多くのお客さまとお取引をいただいているネットワークを活かし、さまざまな経営課題を解決するビジネスパートナーとの出会いを創造する異業種交流型商談会『Business Link 商賈繁盛』を毎年開催しています。7回目を数える2010年2月の商談会は大阪で開催し、参加企業約2,300社に「出会いの場」をご提供いたしました。また、商談会では、「代替エネルギー」など環境への取り組みをテーマにした展示エリアを設け、お客さまの環境配慮型経営と環境事業を支援しています。



### Voice



三菱東京UFJ銀行 法人業務部情報営業室  
ビジネスソリューショングループ 調査役 坂本 啓

お客さまニーズを集めて、より有益で質の高い「出会い」や「気づき」の機会のご提供をめざしています。新たな仕入先や販売先の発見はもちろん、将来の事業提携などを見据えたビジネスパートナーの開拓など、将来の発展に資する「出会いの場」としてもご期待いただいています。今後はアジアなどでの開催も視野に入れ、お客さまのビジネスがさらに広がるお手伝いに力を入れていきたいと思っております。



責任投資セミナー2009

## SRI (社会的責任投資) の 普及推進。

世界の年金基金などの投資家は、安定した投資収益を獲得するために、企業評価に業績の成長性だけでなく、ESG (環境、社会、企業統治) 要因も考慮する傾向を強めています。

日本においても、年金基金は資産規模が大きく、SRI普及の鍵を握るとされていることから、MUFGグループではSRIに関する情報発信や年金基金へのSRIの普及活動に力を入れて取り組んでいます。また、持続可能な社会の実現につながる投資への想いを広げるために、PRI (責任投資原則)\*への署名を推進する活動なども積極的に進めています。

\*PRI (責任投資原則) : 2006年にコフィー・アナン国連事務総長 (当時) が提唱した原則で、投資の意思決定プロセスにESGの諸問題を組み込み、長期的な投資効果の向上をめざすものです。三菱UFJ信託銀行はPRIに署名するとともに、国内でPRIの普及活動を行うPRI日本ネットワークの共同議長になっています。

### SRIの流れ

お客さまのお金をSRIで投資。

投資先は、地球・社会問題への  
取り組みで先行し、  
ビジネスで優位にある企業。

お客さまの「お金」が  
投資先の企業活動を応援。  
(投資先企業は環境性能の優れた商品の開発や  
人材の育成に力を入れていきます。)

企業業績がよくなり、  
企業活動が活性化することで、  
地球・社会問題への取り組みがさらに続く。

地球・社会への貢献だけでなく、  
投資メリットにつながる可能性も。

### Voice



三菱UFJ信託銀行 投資企画部 業務戦略グループ  
主任調査役 加藤 正裕

CSRへの取り組みなど企業の活動をより幅広い視点でとらえ、投資しようとする世界的な動きは、今後も変わらないと考えています。日本は欧米と比べSRIの普及で大きく遅れているので、SRIに関するセミナーの開催や講師派遣、情報のご提供などを、継続的に行ってまいります。